

# 四国大会・全国高校総体出場!!



**剣道部** 8月1日〜4日に神奈川県小田原市で開催されたインターハイ(剣道団体の部)に男女そろって出場しました。団体試合では3チーム1組による予選リーグを行い、各組1位チームによる決勝トーナメントが行われました。

男子は予選リーグで八頭高校(鳥取)、四天王寺羽曳丘高校(大阪)と対戦しました。初戦の八頭高校には引き分け、2戦目の四天王寺羽曳丘高校には勝利を収め、予選リーグ1勝1分と善戦しましたが、勝者数の差で惜しくも決勝トーナメント進出を逃しました。

女子は予選リーグで甲府商業(山梨)、金沢桜丘高校(石川)と対戦しました。初戦の甲府商業には引き分け、金沢桜丘高校には勝利しました。勝点では甲府商業と並びましたが、勝者数の差で見事決勝トーナメント進出を決めました。これは県勢として25年ぶりの快挙となりました。決勝トーナメント初戦である宮崎日大高校(宮崎)との試合では、惜しくも涙のみでしたが、苦戦の末、代表戦まで持ち込む粘りを見せました。

インターハイでの経験を糧にして新チームも一丸となって練習に励んでいます。

**なぎなた部** なぎなた部は平成26年8月2日〜4日にかけて行われた全国高等学校総合体育大会に出場しました。団体戦では予選リーグを突破し、決勝トーナメントに進出しました。勝本数の差で、一回戦松浦高校(長崎)に惜しくも敗れました。個人戦では演技の部において、宮武佑希・宮武朝香ペアが磨き上げたのびやかな演技を行い、堂々の5位入賞を果たしました。

**山岳部** 讃岐山脈大川山で行われた県四国大会では男子が3位という結果を残しました。四国大会会場の剣山は標高が高く、雲の上の世界を体験できました。また、クライミング競技の国体四国ブロック大会でも、男子が2位、女子が3位と惜しい結果となりました。応援してくれている地域の人達への感謝の気持ちを忘れず、全国大会出場を目標に日々取り組みたいと思います。

**弓道部** 県総体、四国大会を振り返って、とてもいい経験ができたと思います。県総体では、団体七名で力を合わせ、弓道部全員の応援と、熱心に指導してくださった先生方のおかげで3位になることができました。

大会	種別	順位	備考
全国高校総体	団体	5位	(宮武・宮武)
	個人演技の部	5位	(宮武・宮武)
四国大会	団体	優勝(32年連続)	(宮武)
	個人演技の部	準優勝	(宮武)
県総体	団体	優勝	(宮武)
	個人演技の部	優勝	(宮武)
山岳部	男子	3位	(林田・川瀬)
	女子	3位	(宮武)
陸上競技部	男子200m	5位	(内田)
	男子団体	3位	(四国大会)
弓道部	男子	優勝	(宮武)
	女子	優勝	(宮武)
剣道部	男子	優勝	(宮武)
	女子	優勝	(宮武)
四国大会	男子	優勝	(宮武)
	女子	優勝	(宮武)

# ★琴高通信

第15号

編集発行  
 香川県立琴平高等学校  
 香川県仲多度郡  
 琴平町142-2  
 電話0877(73)2261



いあひやう  
 校長 山本恵三

夏も過ぎようとしています。毎日、暑い日々が続いています。地域の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私は、本年4月に琴平高校に赴任いたしました。本校の教育の基本方針として継承し発展させるべきものとして、次の二つは欠かせないと考えています。

部活動の教育力を活かす

地域で学び地域で育つ琴高生

部活動については、剣道部男女となぎなた部が県高校総体で優勝し全国高校総体に出場したのをはじめとして、多くの部活動が活躍しています。また、早朝清掃や、挨拶の励行など、部活動に所属する生徒たちは琴平高校の生徒の模範となるべく日々の学校生活でもがんばっています。赴任してから私が感じていた、気持ちのいい挨拶をする清々しい琴高生という印象は、部活動の生徒を中心に形作られたものだと思っています。

地域との関わりについては、学校での学習が生徒の実生活との繋がりを失い、生徒の学習意欲が低下してきていると言われています。地域で学ぶことを通じて生徒たちは学ぶことの意義を、身を持って知ることができると思います。今後も、ボランティア活動など地域に貢献する活動を積極的に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 2014 香川県高校総体優勝!!



なぎなた部  
**32連覇**



剣道部  
**男女そろって優勝**



**◆県総体団体優勝 ◆四国大会優勝**

なぎなた部は平成26年6月1日に行われた第54回香川県高等学校総合体育大会において、32年連続、通算39回目となる団体優勝を達成し、今年8月の全国高校総体への出場が決定しました。個人演技の部において、(優勝)宮武・宮武(準優勝)林田・竹下ペア、(3位)宮武・川瀬ペアがそれぞれ入賞しました。また、個人試合の部において、(優勝)宮武(準優勝)宮武(3位)林田・川瀬が入賞しました。県大会では5校によるリーグ戦の中でメンバー一人ひとりがしっかりと自分の役目を果たし、優勝を勝ち取ることができました。四国大会においても、日頃の練習の成果を発揮し、団体優勝(個人演技の部(優勝)宮武・宮武(準優勝)林田・竹下ペア、個人試合の部(準優勝)宮武)の好成績でした。

**◆県総体団体優勝男女**

5月30日、6月1日に行われた県総体において、剣道部男子、女子が見事に優勝を飾り、香川県小田原市で行われるインターハイ出場を決めました。昨年のインターハイでは予選リーグ突破まであと一歩のところまで敗れてしまいました。その思いを晴らすべく日々猛練習に励んできた結果が男女そろってのインターハイ出場につながりました。

**紙面の紹介**

- ◆剣道部 琴高として男女そろっての全国高校総体出場(初)
- ◆地域で学び地域で育つ琴高生、充実したボランティア活動
- ◆剣道部 全国高校総体県勢として予選リーグ突破 (25年ぶり)



# ★地域で学び、地域で育つ琴高生★

## 郷土芸能

郷土芸能同好会が「こんぴら夏まつり」にて、踊りを通して地域の方々の交流を深められるようとの思いを込めて、「こんぴら船々」等の踊りを披露しました。1年生は初舞台でしたが、地元の皆さんに愛されたいと、拍手で迎えられ、楽しく踊ることができました。



## ユウテック

神戸

7月5日(土)、HAT神戸で「こんぴら船々in神戸」を開催したところ、約70名の方が駆けつけてくださいました。郷土芸能同好会の歌と踊り、吹奏楽部の演奏、とらすとKのゲームを楽しんでいただきました。「ぜひぜひつころばし」や「幸せなら手をたたこう」は特に盛り上がり、お話タイムで交流を深めることもできました。



## ボランティア

夏休みや休日等を利用してボランティア部では、様々なボランティア活動をおこなっています。夏休みは、特別養護老人ホームや障害福祉サービス事業所などの夏祭りのスタッフとしてお手伝いしたり、小学校や幼稚園の子どもたちの勉強を見るなどのボランティアをおこないました。たくさんの方々が参加し、積極的に活動しました。



## ユウテック

社会福祉

7月25日(金) 琴平町社会福祉協議会で行われた「ふれあいデー」に参加しました。普段皆さんが使っているカバンの防災力を点検したり、防災コーナを実施したりしました。地域の皆さんが積極的に参加していただき、楽しく交流ができました。



## 放送部

放送部は学校内の行事の司会や放送設備のセッティングだけでなく、地域の行事の司会を依頼されるようになり、放送部の活動の幅が大きくなりました。6月に行われたNHK杯アナウンスコンテストでは「朗読部門」で2年6組近藤司君と「アナウンス部門」で1年4組矢野日向子さんが決勝に残り、「入選」を受賞することができました。



## 体育祭

5月9日(金)、琴平町立南幼稚園の園児とふれあい競技「電車でGO!GO!」を行いました。約70名の生徒が参加し、園児と交流を深めました。



## 保育実習

6月10日(火)、6月17日(火)の2日間、2年生「子どもの発達と保育」選択者30名が、琴平町立南幼稚園で保育実習を行いました。生徒1人ひとりが課題を持って実習に取り組む、園児と接することでのいろいろなことを学ぶことができました。



## 書道部 (書道パフォーマンス)

書道パフォーマンスを始めて、5年目になりました。校内では中学生体験入学と文化祭で演技を行っています。また、高松で開催される書道パフォーマンス大会に出場したり、各地域のイベントにも参加したりしています。書道パフォーマンスでは地域の方たちの暖かい声援の中で楽しく、思いっきり演技をすることができ、日々の作品制作と一味違った書道の魅力を実感することができ、今後も書道を通じて地域の方々と交流を深めたいと思っています。



## 剣道部

剣道部は毎月一回、地域交流事業として中学生との合同稽古会を実施しています。例年、地元の琴平中をはじめ、満濃中・善通寺西中・善通寺東中・宇多津中などの中学生が参加しています。また、夏と冬には中学生の強化合宿にも参加しています。参加した中学生は、高校生の技術に直接接することができるだけでなく、剣道を志す者としての先輩、後輩の関係を築くことができました。また、合同練習に参加した中学生の成長や活躍(全国大会出場)に大きな刺激を受けたり、中学時代の恩師に稽古をつけてもらえたりと、本朝部員にとっても貴重な時間となり、互いを高め合う絶好の機会となりました。このような稽古会を通して、地元地域に少しでも恩返しができるようにと考えておりま



## 応援委員

## チアリーダー

7月19日(土)に行われた第96回全国高校野球選手権香川大会、対香川中央高校戦に、1年生と2・3年生有志、生徒会、吹奏楽部、チアリーダー、応援団で応援に行ってきました。応援活動の中心的存在だった応援団長の多田君は「当日はとても暑かったですが、球場で琴高生が精いっぱい応援してくれたので、応援の先頭に立つ身としてより一層力が入りました。野球部の皆さんだけでなく、応援に来てくれたすべての人に心からエールを送りたいです」とコメントしていました。チアリーダーのメンバーも12名で6月から毎週練習に励み、野球部に頑張りたいという一心で応援しました。当日は炎天下の中でしたが、応援に来ていた生徒の皆さんが一生懸命応援してくれたので、チアリーダーも最後まで諦めることなく応援することができました。



演劇部は、四国学院大学で行われた香川県高等学校演劇作品研究会に参加し、山本悠作「目覚めるまで、夕方の朝より」を上演しました。力をあわせて作り上げたお芝居を、地域の方にもご覧いただきました。1年生にとっては初めての舞台で、一人ひとりが、精一杯自分の役割を果たすことができました。

